

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

| 実施自治体名 | 課題の類型1 | 課題の類型2 | 課題の詳細 | 左記課題の解決のために本事業で取り組むこと | 本事業で達成する目標(アウトカム) | 目標の達成度を測る指標 | 現状の数値 | 単位 | 本年度の目標値 | 本年度の実績値 | アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等) |
|--------|-----------|------------------|--|---|--|--|-------|----|---------|---------|--------------------------------------|
| 草津市 | ②学校と地域の課題 | 学校支援ボランティアの確保・育成 | 高齢化により、ボランティア活動から退く方が増えており、社会全体で子どもを育んでいく体制を確かなものにするために、活動への協力者、後継者の育成や人材の発掘が課題となっている。 | 地域との連携や市内にある大学とのつながり、地域コーディネーター間のつながりなどを深め、各小・中学校の事業において新しい人材(活動への協力者)を増やす。あるいは、各小・中学校の事業において活動に協力していただけ分野を増やす。 | 活動の協力者の裾野が広がることによって、子どもの学びがより豊かになるとともに、教員の業務負担感が軽減し、充実した取組を行うことができる。 | 県アンケート「地域と学校の連携協働によって、『学校における働き方改革』につながりましたか」、「地域と学校の連携協働によって、子どもの主体的な学びにつながったり、子どもの学びが深まったりしましたか」の設問に対しての「そう思う」、「まあそう思う」への回答数 | 100 | % | 100 | | |